

昭和49年(1974)

| | |
|-------|--|
| どんな年？ | <ul style="list-style-type: none"> 田中角栄首相が、退陣を表明。政権誕生から2年4ヶ月。内外からの金権体質批判に、強気一辺倒の今太閣も敗れ去った。 狂乱物価で、食料品も日用雑貨品も5割高から倍に。噂が噂を呼び日本中がまさにパニック状態に。 |
| 主な出来事 | <ul style="list-style-type: none"> 長嶋茂雄現役引退。「わが巨人軍は永久に不滅です」 東京・江東区に「セブンイレブン」1号店開店。 ルバング島から小野田寛郎元少尉帰還。 岡山ー博多間新幹線開通。 丸の内三菱重工ビルで時限爆弾爆発(8人死亡)。 三木内閣スタート。「青天の霹靂」。 佐藤栄作ノーベル平和賞受賞(非核三原則などの核拡散防止政策、小笠原、沖縄返還などが国際和解を促進したと評価) |
| 世相・流行 | 便乗値上げ ゼロ成長 わが巨人軍は永久に不滅です 諸悪の根源狂乱物価 千載一遇 節約は美德 インフレ目減り |
| 話題の本 | かもめのジョナサン ノストラダムスの大予言 たべながらやせる健康食 虚構の家 あのねのね ぐうたら好奇学 邪馬台国の秘密 |
| 人気映画 | 日本沈没 ノストラダムスの大予言 砂の器 華麗なる一族 |
| はやり歌 | 涙の操 あなた うそ くちなしの花 夫婦鏡 恋のダイヤル6700 積木の部屋 精霊流し 小さな恋の物語 二人でお酒を 私は泣いています ひと夏の経験 母に捧げるバラード 甘い生活 浜屋顔 |
| 賃金 | 大卒初任給:73533円 |
| 物価 | たばこ(ゴールデンバット)30円、新聞購読月1700円 はがき10円 ビール160円 映画封切館800円 国鉄初乗り30円 ラーメン200円 理髪950円 米10キロ2100円 |
| 来る人 | 松井秀喜 和泉元彌 室伏広治 いしだ壱成 後藤久美子 草なぎ剛 さとう珠緒 岡本真夜 馬場典子 華原朋美 |
| 往く人 | 山本有三(86歳) 清水崑(61歳) デューク・エリントン(75歳) 花菱アチャコ(77歳) いわさきちひろ(55歳) |

・昭和48年→49年の値上がり・・・ガソリン1リットル(50円→100円)、灯油18リットル(300円→380円)、ノート一冊(45円→72円)、タクシー初乗り東京(170円→280円。炊飯器(4850円→8800円)などなど。

「今太閣」倒れて、「青天の霹靂」が船出

狂乱物価に加えて未曾有の金権選挙。トドメを刺したのは月刊誌の調査報道だった。

新旧交代の握手を交わす、三木新総裁と田中前総裁



「狂乱物価」。石油だけでなく、食料品も日曜雑貨も軒並み5割高から倍に。値上がりと物不足。噂が噂を呼び、日本中がパニック状態に。品切れのはずの洗剤が、倉庫にゴッソリ。商社やメーカーの買占めや売り惜しみは、「モノ不足→値上げ→出回り→高値安定」という意図的な価格操作と非難された。